

令和4年度予算の概要

ポスト・コロナを見据えた “幕明け” 予算



令和4年3月
北海道千歳市

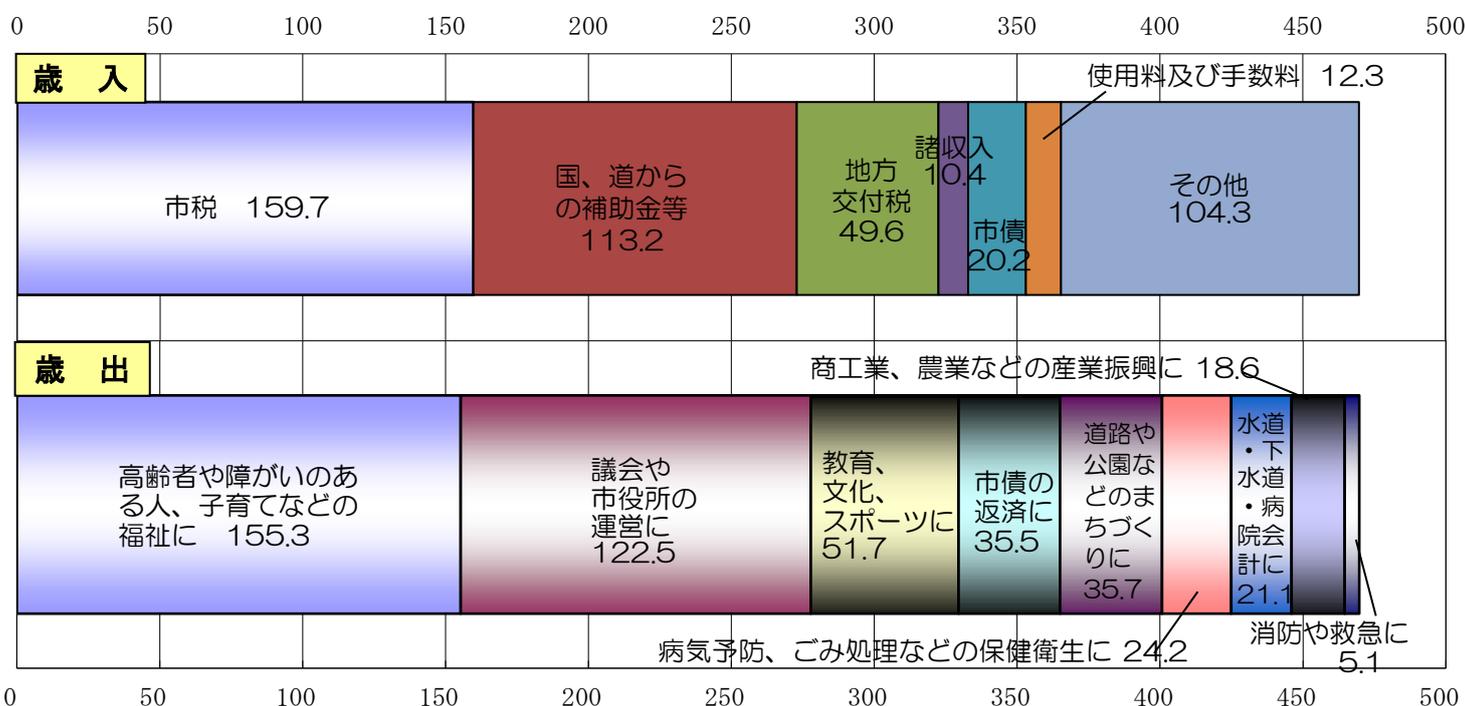
令和4年度各会計予算の状況

全会計 798億7千万円

一般会計 469億7千万円

税金などの収入で市民生活や教育、福祉などの基本的な事業を行う会計です。

(単位：億円)



特別会計 153億1千万円

料金や保険料などの収入で特定の事業を行う場合などに設ける会計です。

公営企業会計 175億9千万円

民間企業と同じように、独立採算性を原則としている会計です。

国民健康保険	79億4,672万円
土地取得事業	38万円
公設地方卸売市場事業	1億1,241万円
霊園事業	2,697万円
介護保険	59億6,305万円
後期高齢者医療	12億6,402万円

水道事業	36億2,026万円
下水道事業	58億7,081万円
病院事業	80億9,635万円



千歳市の一般会計予算を目的別に、 市民1人あたりの金額に置き換えると…

1人あたり

48万2千円

(令和4年度一般会計予算を、令和4年3月1日現在の人口97,519人で割ったもの。)

高齢者や障がいのある人、子育てなどの福祉のために
15万9千円



議会や市役所の運営のために
12万6千円



教育、文化、スポーツの振興のために
5万3千円



市債(借金)の返済のために
3万6千円



道路や公園などのまちづくりのために
3万7千円



病気予防、ごみ処理などの保健衛生のために
2万5千円



水道・下水道、病院会計に
2万2千円



商工業、農業などの産業振興のために
1万9千円

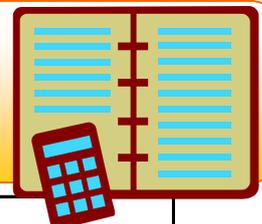


消防や救急のために
5千円



※千歳市の借金残高(約351億円)を市民1人あたりに換算すると、36万円になります。

市民1人あたりの金額を性質別に、 家計簿に置き換えると…



千歳市の家計簿

支出		収入	
食費 (人件費)	7万1千円	給料 (市税)	16万4千円
光熱水費・電話代 (物件費)	9万3千円	諸手当 (国・道支出金)	11万6千円
医療費 (扶助費)	11万1千円	家族からの仕送り (地方交付税、交付金、譲与税)	11万4千円
仕送り・小遣い (補助費等、投資・出資、繰出金、貸付金)	10万9千円	同居家族からの収入 (使用料及び手数料、分担金及び負担金)	1万4千円
貯金の積み立て (積立金)	7千円	財産の運用による収入 (財産収入)	4千円
家の改修、家電の購入 (維持補修費、投資的経費)	5万4千円	貯金の活用 (繰入金、繰越金)	3万8千円
ローンの返済(元利) (公債費)	3万7千円	親類からの返済金など (諸収入)	1万1千円
		新たなローン借入 (市債)	2万1千円
	48万2千円		48万2千円

令和4年度の主な実施事業

1. あたたかさとおつながりを心で感じられるまち

生活困窮者自立支援事業費	1,735万9千円	高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定経費	178万8千円（新規）
新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、離職等により生活が困窮している方などへ、就職活動等を条件に、一定の期間家賃相当額を支援します。		高齢化の下でも、安心して暮らせる地域社会の実現の基礎となる、千歳市高齢者福祉計画・第9期千歳市介護保険事業計画を策定します。	
予防接種推進事業費	3億7,980万3千円	障がい福祉分野資格取得助成事業費	28万円（新規）
国の子宮頸がんワクチンの接種勧奨の再開や不足していた日本脳炎ワクチンの供給量が改善することを受け、予防接種に必要な経費を増額します。		障がい者の適切なサポートを提供する相談支援専門員が不足しているため、資格取得に必要な研修の受講料の一部を助成し、人材を養成します。	
学童クラブ事業費	2億3,140万4千円	保育環境改善等事業費	6,026万円
令和4年4月に、みどり台地区児童センターが開館するため、学童クラブの運営委託料を増額します。		市立・私立認定こども園等の子育て関連施設における、室内の抗菌・抗ウイルスコーティング加工を行います。	

（他の主な実施事業）

- ・ 町内会館建設等補助事業費
- ・ 千歳PCR検査センター運営事業費
- ・ 産前・産後ケア事業費
- ・ 不妊・不育症治療費助成事業費
- ・ 子ども医療費助成事業費
- ・ 休日夜間急病センター運営事業費
- ・ 自立支援給付事業費
- ・ 障害児給付事業費
- ・ 児童館管理運営事業費
- ・ 総合福祉センタースプリングラー設備等更新事業費
- ・ 保育施設ICT等整備事業費
- ・ 特定教育・保育施設給付事業費
- ・ 高齢（障がい）者事業所新型コロナウイルス発生対応特別給付金事業費
- ・ 高齢（障がい）者事業所感染症予防対策推進事業費 など

2. 豊かな自然を育み快適で住みよいまち

脱炭素化推進事業費	997万7千円（新規）	クリーンエネルギー自動車導入事業費	818万9千円（新規）
市の地域特性等を踏まえ、将来の温室効果ガス排出量の推計を作成するなど、カーボンニュートラル（温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする取組）に向けた取組を行います。		脱炭素社会の構築に向け、令和4年2月に表明した「ゼロカーボンシティ宣言」にもとづき、走行時に温室効果ガスを排出しない電気自動車を公用車へ導入し、脱炭素化の推進や普及啓発に取り組みます。	

（他の主な実施事業）

- ・ 道央廃棄物処理組合焼却施設建設事業費
- ・ 使用済小型家電再資源化事業費
- ・ 計量施設整備事業費
- ・ 環境保全測定機器整備事業費
- ・ 共同受信施設設置事業費
- ・ 葬斎場改修事業費 など

3. 災害や危険から暮らしを守るまち

防災ハンドブック作成事業費	675万7千円（新規）	避難所感染防止対策用品整備事業費	1,107万1千円（新規）
災害に備える知識の普及や災害時の避難所の周知などを図るため、「防災ハンドブック」を更新し、全戸に配布します。		避難者の健康への配慮や感染症対策の強化を図るため、避難所に段ボールベッドとパーテーションを370台整備します。	
新型コロナウイルス感染症対策救急用資機材整備事業費	665万2千円（新規）	消防総合庁舎大規模改修事業費	2,196万9千円（新規）
傷病者や消防・救急隊員を感染症から防護できるよう、感染防止対策救急用資機材を整備します。		火災予防や消火、救急、救助など市民が安心して暮らせるよう、老朽化した消防総合庁舎の設備を更新します。	

（他の主な実施事業）

- 消防車両等更新事業費
- 防犯灯LED化促進事業費
- 地域防災計画業務経費
- 救急備品等整備事業費
- 防災無線管理運営業務経費
- 暴力追放・防犯対策事業費
- 火災予防等推進普及事業費 など

4. 充実した学びと豊かな文化・スポーツのまち

小中学校新型コロナウイルス感染症対策事業費	2,557万8千円（新規）	千歳アイヌ文化国際交流事業費	111万4千円（新規）
子どもたちが学校生活を安心して過ごせるよう、市内の全小・中学校における、校内の抗菌・抗ウイルスコーティングを行います。		アイヌ文化の伝承を担う人材を育成するため、千歳アイヌ協会及びアイヌ文化伝承保存会員がアンカレジ市を訪問し、アラスカの先住民族や関係団体との情報交換と文化交流を行います。	
アイヌ文化発信事業費	626万5千円（新規）	アイヌ文化展示物整備事業費	238万7千円（新規）
サケのふるさと千歳水族館で開催する「鮭の日・アイヌフェスタ」や、市内で開催されるイベント等において、文化講話やアイヌ古式舞踊などの伝統芸能の実演を行います。		アイヌ文化に関わる「展示物」として、木彫品やクアイ（弓矢）、マレク（漁具）などの民具、手芸品を制作し、蘭越生活館や市内の施設、アイヌ文化関連セミナー会場等で展示します。	

（他の主な実施事業）

- 小中学校ICT機器等整備事業費
- 学校活動支援事業費
- 地域学校協働活動推進事業費
- 国指定史跡整備事業費
- アイヌ政策推進事業費
- アイヌ文化担い手育成事業費
- アイヌ文化イオル再生事業費
- 蘭越生活館設備改修事業費
- つばさ公園庭球場改修事業費 など

5. 地の利と資源を生かした産業のまち

新千歳空港応援商品券発行事業費	1億7,594万8千円（新規）	ちとせの魅力発信事業費	1,416万1千円（新規）
コロナ禍で落ち込んだ新千歳空港の活況を取り戻す「空港応援キャンペーン」として、全市民に対し、空港内商業施設で利用できる商品券を配布します。		「空港応援キャンペーン」として、新千歳空港ターミナルビル内に地域特産品等のPRブースを設置し、商品展示やノベルティ配布、抽選会を実施します。	
とびたて・ちとせ航空賃助成事業費	5,448万3千円（新規）	ようこそ・ちとせ宿泊助成事業費	1億942万4千円（新規）
航空・空港の需要を促す取組として「ちとせそら割」を実施します。この事業では、新千歳空港発着の航空機を利用する市民に対して、航空賃を助成します。		航空・空港の需要を促す取組として「ちとせそら割」を実施します。この事業では、新千歳空港発着の航空機を利用した市内宿泊者へ、宿泊費を助成します。	
ようこそ・ちとせ商品券発行事業費	6,669万9千円（新規）	次世代エアモビリティ調査・普及啓発事業費	62万5千円（新規）
航空・空港の需要を促す取組として「ちとせそら割」を実施します。この事業では、新千歳空港発着の航空機を利用した市内宿泊者へ、市内で使える商品券を配布します。		「より速く、便利で、快適に」移動できる新千歳空港からの新たな2次交通としての魅力を秘めた「空飛ぶクルマ」の活用可能性について、市民や関係機関に向けたセミナー等を開催しながら検討します。	

（他の主な実施事業）

- ・経営安定化対策事業費
- ・ヒメマス地域特産品ブランド化事業費
- ・立地企業振興事業費
- ・中小企業対策支援事業費
- ・公設地方卸売市場施設改修事業費
- ・イベント支援事業費
- ・新しい生活様式に対応した観光創出事業費 など

6. 暮らしやすく便利な都市基盤があるまち

あなたの夢かせてくださいプロジェクト事業費	30万2千円（新規）	まちなか地域交流推進事業	2,574万4千円（新規）
コロナの影響を受けている子どもたちに、将来に夢を持ってもらうため、コロナ収束後にやってみたいことや、こんなまちになってほしいなどの「夢」を募集し、熱意あふれる作品などを表彰するとともに、今後のまちづくりの参考とします。		令和4年1月に千歳駅東口へ移転した「まちライブラリー」の運営委託を継続し、中心市街地の憩い・交流の場として、今後も賑わいの創出と地域の活性化に寄与します。	

（他の主な実施事業）

- ・官民連携まちなか活性化推進事業費
- ・グリーンベルト地下駐車場施設更新事業費
- ・バス路線確保対策補助事業費
- ・千歳駅前広場再整備事業費
- ・街路灯LED化整備事業費
- ・市道整備事業費
- ・9線中通外1整備事業費
- ・27号通整備事業費
- ・29号通整備事業費
- ・防雪柵整備事業費
- ・新千歳空港整備事業費
- ・市内公園整備事業費
- ・青葉公園整備事業費
- ・林東公園整備事業費 など

7. 多彩な市民とオール千歳で挑戦するまち

北海道日本ハムファイターズ市町村応援大使事業費	195万6千円（新規）	情報発信力強化事業費	309万4千円
本市の応援大使に決定した近藤選手、万波選手とともに、本市の元気づくりや北海道全体の盛り上がりにつながる取組を実施し、千歳市の魅力を市内外に広くPRすることで、市民の愛着の醸成、本市の知名度アップを図ります。		ホームページやSNS等、多様な手法で情報発信の充実を図り、市民のまちへの「誇り」の醸成や、「千歳のファン」づくりを目指すため、一体感・統一感のあるポスターの制作を行います。	

（他の主な実施事業）

- ・ふるさと納税推進事業費
- ・AI・RPA導入推進事業費
- ・戸籍総合システム更新事業費
- ・北海道知事及び北海道議会議員選挙準備経費
- ・千歳市長選挙準備経費 など

千歳市の財政に関するお問い合わせは・・・

千歳市総務部財政課

Tel : 0123-24-0541(直通)

Mail : zaisei@city.chitose.lg.jp